

令和○年度  
修士学位論文

論文用テンプレート

○○所属  
○○課程 ○○専攻  
○○分野

指導教員 ○○ ○○教授

令和○年入学  
学籍番号 hoge  
氏名 fuga

# 目次

第 1 章	緒言 .....	1
第 2 章	緒言 .....	2
第 3 章	目的 .....	3
第 4 章	本論 hoge .....	4
4.1	fuga .....	4
参考文献	.....	5

# 第 1 章 緒言

カーリング競技においてスweepする動作をするためにカーリングブラシを使用する。以前はカーリングブラシの規定はなかったが、2016 年から WCF が指定するカーリングブラシパッドを使用することが義務付けられた。先行研究としてスweepを行えば摩擦と摩耗が起これると論じられている。しかしカーリングブラシパッドは使用すればゴミが付着する。ゴミが付着したカーリングブラシパッドでは未使用のカーリングブラシパッドと何が異なるのかを表面観察の点から本論文で論じる。 [1]

## 第 2 章 緒言

カーリング競技においてスweepする動作をするためにカーリングブラシを使用する。以前はカーリングブラシの規定はなかったが、2016 年から WCF が指定するカーリングブラシパッドを使用することが義務付けられた。先行研究としてスweepを行えば摩擦と摩耗が起これると論じられている。しかしカーリングブラシパッドは使用すればゴミが付着する。ゴミが付着したカーリングブラシパッドでは未使用のカーリングブラシパッドと何が異なるのかを表面観察の点から本論文で論じる。 [1]

## 第 3 章 目的

カーリングブラシパッドの使用回数によって起こる変化を調べることである． [1]

## 第 4 章 本論 hoge

ここに本論を書く a [2] [3] [4]

### 4.1 fuga

# Dummy Image

Fig. 4.1 caption

色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ 有為の奥山今日越えて 浅き夢見じ酔ひもせず  
A quick brown fox jumps over the lazy dog.

$$\left(\int_0^\infty \frac{\sin x}{\sqrt{x}} dx\right)^2 = \sum_{k=0}^\infty \frac{(2k)!}{2^{2k}(k!)^2} \frac{1}{2k+1} = \prod_{k=1}^\infty \frac{4k^2}{4k^2-1} = \frac{\pi}{2} \quad (4.1)$$

## 参考文献

- [1]Volodymyr Mnih, Koray Kavukcuoglu, David Silver, Alex Graves, Ioannis Antonoglou, Daan Wierstra, and Martin Riedmiller. *Playing atari with deep reinforcement learning*. *arXiv preprint arXiv:1312.5602*, 2013.
- [2]Leehter Yao, Yeong-Wei Andy Wu, Lei Yao, and Zhe Zheng Liao. *An integrated imu and uwb sensor based indoor positioning system*. In *2017 International Conference on Indoor Positioning and Indoor Navigation (IPIN)*, pages 1–8. IEEE, 2017.
- [3]Daniel Ugarte. *Curling and closure of graphitic networks under electron-beam irradiation*. *Nature*, 359(6397):707–709, 1992.
- [4]野村篤史, 須ヶ崎聖人, 坪内孝太, 西尾信彦, 下坂正倫, et al. *UWB の測定距離と直接波の減衰度を利用したデバイスフリー複数人屋内測位*. 研究報告ユビキタスコンピューティングシステム (*UBI*), 2022(1):1–8, 2022.